

令和5年度 厚生労働科学研究費補助金（二次公募）課題（案）一覧

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業 (AC)	クラウド環境を利用したAIサービスの提供における安心安全なネットワーク環境の整備のための研究 (AC-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院、診療所等の規模別の外部ネットワークとの接続環境の実態調査の結果。 ・ 上記の実態調査に基づいた、診療所等の医療機関がAIクラウドサービスを利用する場合の、サイバー攻撃に対して安心・安全で、導入コストが少なく、広く普及可能なネットワーク環境のモデルの提言と実証。 ・ AIクラウドサービスの利用を想定した、医療機関等において必要かつ実運用可能なサイバーセキュリティ監査の方法の提言。 ・ AIクラウドサービスを提供する上での課題の抽出とその対応方策の検討。 	30,000	1	3
	医療現場における医療AIの導入状況の把握、及び導入に向けた課題の解決策の検討のための研究 (AC-2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般診療所や病院を対象とした医療AI(非医療機器を含む)の導入状況や導入にあたっての課題等に関する調査の結果。 —一般診療所については調査対象の医療AIの特性に応じて、導入が想定される診療科を考慮した調査とすること。 —病院については、規模や公的/民間等の区分も考慮した調査とすること。 —一般診療所、病院とも地域性を踏まえた調査とすること —医療AIについては、画像診断AIや治療補助を行うアプリケーション等の医療機器、業務負担軽減を行うAI等を網羅的に調査の対象とすること。 ・ 上記の調査を踏まえた医療AIの社会実装の課題解決に向けた提言。 	10,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
倫理的法的社会的課題研究事業 (AD)	ゲノム、ICT、AI等の新たな科学技術の社会実装に向けた、人を対象とする生命科学・医学系研究における患者・市民参画を推進するための研究 (AD-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人を対象とする生命科学・医学系研究におけるPPI実施の方策に関する提言(これまでに国内で行われてきた関連する取組[患者会における研修等、PMDAにおける患者参画検討WG、AMEDにおけるPPIの取組、製薬協等の業界団体における患者参加型医療を目指した取組等]や、諸外国における関連する取組事例を調査し、俯瞰的に整理したうえで今後の我が国におけるPPI普及の戦略及び、PPI普及に当たってのストラテジー責任の考え方を提言すること) ・ 上記提言のエビデンスレベルを示す資料(研究班が作成した原著論文、研究班で収集した論文集等) 	8,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
がん政策研究事業 (EA)	がん対策における格差の要因の解明及び評価手法の確立に資する研究 (EA-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・現状で計測可能な社会経済的要因ごとの各指標のモニタリング及び評価方法の提案 ・今後必要となる計測項目およびその方法の提案および検証を行う。 ・格差が特に大きい集団(地域・性別・年齢など)の特定およびその要因の分析を行う。 ・指標の測定結果に基づき、格差に対してどのように介入すべきか、必要に応じて諸外国での事例を踏まえ、具体的な提案を行う。 	8,000	1	3
	診断・治療が特に困難ながんの実態把握と治療成績の向上に資する研究 (EA-2)	<ul style="list-style-type: none"> ・診断・治療が特に困難ながんの特徴の整理。 ・小児がんや希少がんを含む関連領域及び用語との関係、定義の整理。 ・診断・治療が特に困難ながんについて、がん種毎または要因毎の診療及び治療研究を進める上での課題の検証。 ・検証した課題解決のための診療体制及び研究促進体制等の提案。 	7,000	1	2
	がん診療を行う医療機関における支持療法の質の向上に資する研究 (EA-3)	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点病院等をはじめとするがん診療を行う医療機関において、提供される支持療法の質を向上するための教育資材や教育プログラム等を開発するとともに、その有効性を検証する。 ・拠点病院等をはじめとするがん診療を行う医療機関において、提供される支持療法の質を客観的かつ継続的に評価可能な指標を開発する。 	8,000	1	3
	がん領域(特に希少がん、小児がん)の治験に関する医療従事者の情報リテラシーの向上に資する研究 (EA-4)	<ul style="list-style-type: none"> ・がん領域(特に希少がん、小児がん)の治験に関する医療従事者(医師・看護師・薬剤師など)の学習機会・情報リテラシーに関する実態把握(国際的な動向の調査を含む)及び課題の抽出 ・がん領域(特に希少がん、小児がん)の治験について、医療従事者の情報リテラシー向上に資する研修プログラム、研修資材の作成、及びその活用による効果の検証結果(研究班が作成した原著論文、研究班で収集した論文集等) ・がん領域(特に希少がん、小児がん)の治験について、医療従事者が、がん患者に説明する際に活用できる説明用資材の作成 ・がん領域(特に希少がん、小児がん)の治験に関する医療従事者(医師・看護師・薬剤師など)の学習機会・情報リテラシーの向上について、国際的な動向も踏まえた対応策の提言 ※ 各種資材については、全国のがん診療連携拠点病院等の医療機関での活用が可能な形とすること 	8,000	1	3
	がん患者に発症する心血管疾患・脳卒中の早期発見・早期介入に資する研究 (EA-5)	<ul style="list-style-type: none"> ・がん患者に発生する心血管疾患や脳卒中の現状及び課題をまとめた資料の作成 ・がん患者に発生する心血管疾患や脳卒中の早期発見・早期介入を実現するための提案 	8,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 (FA)	【再公募】 公衆衛生学的観点からの健康診査の評価に資する研究 (FA-1)	<ul style="list-style-type: none"> 法定外健診等で実施されている項目について、健康診査等指針に定められる健康診査が満たすべき18の要件に沿ってエビデンスを整理する。その際、18の要件を評価することに適した指標等についても検討を行う。 各項目について、医学的効果や社会・経済学的効果の評価・整理する。 法定外健診等における受診勧奨を含めた健康診査結果の通知・情報提供の現状を調査し、行動変容に結びつく情報提供ツールの作成等、効果的な方策を提言する。 上記項目が、ライフステージや性別等の異なる集団においてどのような健康上の観点で有用であるかを検証し、各集団に不足している制度や項目等を整理する。 諸外国の健診制度も参考にして、ライフステージや性別の観点で不足している制度や健診項目等を整理する。 将来の健康診査制度を検討するための基礎資料を作成する。 	10,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
腎疾患政策研究事業 (FD)	【再公募】 ライフスタイルに着目した慢性腎臓病(CKD)対策に資する研究 (FD-1)	<ul style="list-style-type: none"> 勤労世代のライフスタイルに沿った有効なCKD対策の取りまとめ。 患者の主体的な治療継続の支援、社会参加の継続のための対策案の作成、及び社会実装に向けた課題の抽出。 企業・医療機関連携マニュアルの作成。 	6,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 (HA)	【再公募】 公的医療及び社会の立場からのワクチンの費用対効果の評価法及び分析方法の確立のための研究 (HA-1)	<ul style="list-style-type: none"> 今後、定期接種化が見込まれるワクチンに関する、公的医療の立場からの費用対効果を算出する。 今後、定期接種化が見込まれるワクチンに関する、社会の立場からの費用対効果を算出する。 上記の費用対効果の算出に際して、他のワクチンに関する費用対効果の算出に活用可能な方法論を検討する。 	4,750	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業 (KC)	医薬品安全推進にAIを活用するための指針の策定に向けた研究 (KC-1)	<ul style="list-style-type: none"> 国内外におけるAIの利活用検討状況の把握及び分析した結果。 AIの利活用場面に応じた、品質管理や情報の取扱等の諸要件の検討。 上記を踏まえた、AIを安全対策に利活用する場合の指針に関する提案。 	8,000	1	3